

STC-CL338A / STC-CLC338A

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	ノーマルモード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアにて設定
ランダムトリガ入力	パルス幅トリガモード	露光時間はソフトウェア設定

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。
- STC-CLC338A はベイヤー配列のデータ出力形式ですので、別途ベイヤー色合成を行なう必要があります。

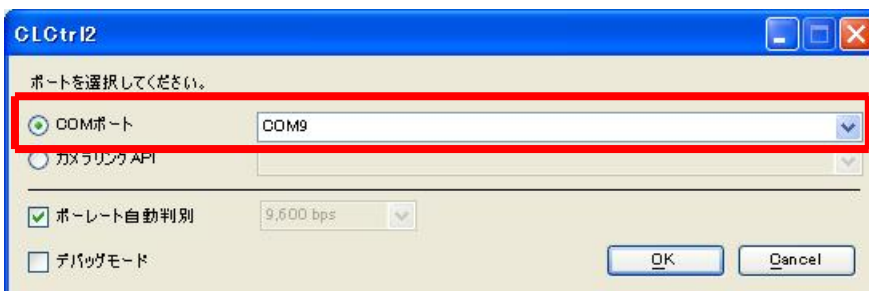
詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、センテック株式会社様より提供される「製品仕様書」及び「ユーザズガイド」を参照してください。

以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェア“CLCtrI2 v1.12”を使用した場合の設定を示します。COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

通信の設定

・カメラコントロールソフトウェア

COM ポート選択



COM ポート設定  
→「割り当てたポートの設定に合わせる」

共通の設定



トリガモード設定  
→「パルス幅」に設定

連続吐き出し/トリガシャッター  
モード切替設定  
→「手動」に設定

## 取込みモードに依存する設定

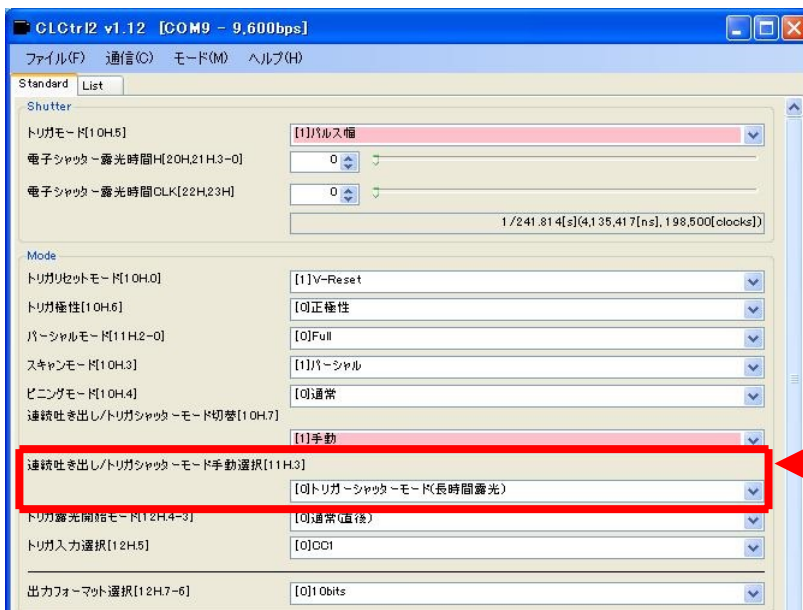
### ・ ノーマル入力モード



電子シャッター露光時間設定  
→任意の値に設定します

連続吐き出し/トリガシャッター  
モード切替設定  
→「連続吐き出しモード」に設定

### ・ ランダムトリガ入力モード



連続吐き出し/トリガシャッター  
モード切替設定  
→「トリガーシャッターモード」  
に設定

動作モードに依存する設定

・ FVC07CLB\_STC-CL338A\_P212H. ini (1/2 パーシャルモード)

Mode	
トリガリセットモード [10H.0]	[1]V-Reset
トリガ極性 [10H.6]	[0]正極性
パーシャルモード [11H.2-0]	[1]1/2 パーシャル
スキャンモード [10H.3]	[1]パーシャル
ピンングモード [10H.4]	[0]通常
連続吐き出し/トリガシャッターモード切替 [10H.7]	[1]手動
連続吐き出し/トリガシャッターモード手動選択 [11H.3]	[1]連続吐き出しモード
トリガ露光開始モード [12H.4-3]	[0]通常(直後)
トリガ入力選択 [12H.5]	[0]CC1
出力フォーマット選択 [12H.7-6]	[0]10bits

パーシャルモード設定  
→ 「1/2 パーシャル」に設定

・ FVC07CLB\_STC-CL338A\_P76H. ini (1/4 パーシャルモード)

Mode	
トリガリセットモード [10H.0]	[1]V-Reset
トリガ極性 [10H.6]	[0]正極性
パーシャルモード [11H.2-0]	[2]1/4 パーシャル
スキャンモード [10H.3]	[1]パーシャル
ピンングモード [10H.4]	[0]通常
連続吐き出し/トリガシャッターモード切替 [10H.7]	[1]手動
連続吐き出し/トリガシャッターモード手動選択 [11H.3]	[1]連続吐き出しモード
トリガ露光開始モード [12H.4-3]	[0]通常(直後)
トリガ入力選択 [12H.5]	[0]CC1
出力フォーマット選択 [12H.7-6]	[0]10bits

パーシャルモード設定  
→ 「1/4 パーシャル」に設定

・ FVC07CLB\_STC-CL338A\_B242. ini (ピンングモード)

Mode	
トリガリセットモード [10H.0]	[1]V-Reset
トリガ極性 [10H.6]	[0]正極性
パーシャルモード [11H.2-0]	[0]Full
スキャンモード [10H.3]	[1]パーシャル
ピンングモード [10H.4]	[1]ピンング
連続吐き出し/トリガシャッターモード切替 [10H.7]	[1]手動
連続吐き出し/トリガシャッターモード手動選択 [11H.3]	[1]連続吐き出しモード
トリガ露光開始モード [12H.4-3]	[0]通常(直後)
トリガ入力選択 [12H.5]	[0]CC1
出力フォーマット選択 [12H.7-6]	[0]10bits

ピンングモード設定  
→ 「ピンング」に設定